

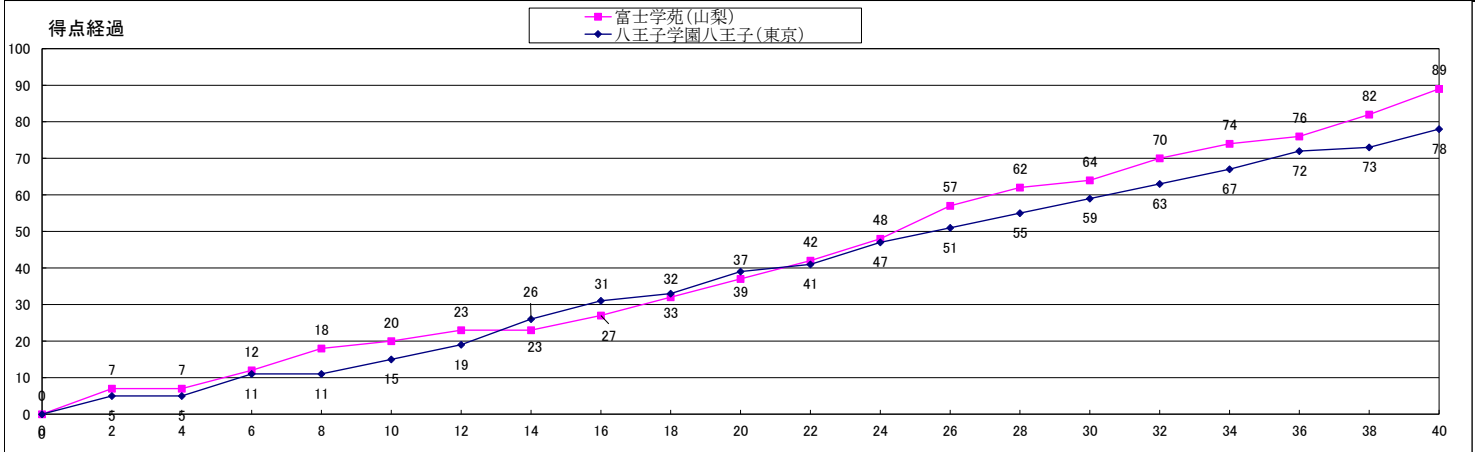
試合No.	D4	大会名	平成30年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第72回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会								
		期 日	平成30年 6月 8日(土)		会 場		とどろきアリーナ				
女子1回戦	主 審	茂泉 圭治			副 審	渡邊 純・永井 清花					
	チーム名				1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
	八王子学園八王子(東京)			15	24	20	19				78
富士学苑(山梨)			20	17	27	25					89

八王子学園八王子(東京)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
折笠 莉保 (CAP)	* 4	17	1	7	14%	6	11	55%	2	3	67%	7	3	0	3	0	0	3
武田 七海	* 5	24	1	6	17%	9	24	38%	3	4	75%	1	4	1	5	0	0	1
長田 実優	* 6	10	0	0		4	6	67%	2	2	100%	1	5	0	0	0	0	3
須崎 あかね	* 7	14	0	0		7	13	54%	0	2	0%	1	4	2	2	0	1	5
寺田 実優	8																	
竹谷 玲七	9																	
伊藤 千珠	10																	
青木 唯音	* 11	0	0	0		0	4	0%	0	0		0	0	0	1	0	0	1
渡邊 彩夏	12																	
松村 友結	* 13	11	2	4	50%	2	6	33%	1	2	50%	0	1	2	3	0	0	2
佐々木 佑純	14																	
藤田 理緒	16																	
日向 玲香	17																	
唐登 ゆきの	18	3	1	1	100%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
星 英実	21																	
コーチ	曹 浩子																	
合計		79	5	18	28%	28	64	44%	8	13	62%	10	17	5	14	0	1	15

富士学苑(山梨)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
堀内 杏花	* 4	7	1	1	100%	2	3	67%	0	0		1	3	1	0	0	0	2
田中 遥	5	0	0	1	0%	0	1	0%	0	0		0	2	0	1	0	1	3
大嶋 星空	* 6	10	0	0		5	9	56%	0	0		3	3	1	1	0	0	4
佐藤 桃子	* 7	19	0	0		7	19	37%	5	8	63%	1	9	0	1	1	0	2
山本 玲愛 (CAP)	* 8	29	4	6	67%	6	14	43%	5	5	100%	1	2	1	3	0	0	2
芳賀 保乃圭	9	9	0	3	0%	4	8	50%	1	2	50%	0	1	1	0	0	0	1
渡辺 菜南	10	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
古屋 日菜	11	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
池谷 和実	12																	
湯川 佑莉	* 13	11	1	3	33%	4	10	40%	0	0		0	1	0	3	0	1	0
須藤 茜	14																	
瀧森 梨里亜	15	4	0	0		2	5	40%	0	0		3	0	1	1	0	0	2
	16																	
	17																	
	18																	
コーチ	小野 利晴																	
合計		89	6	14	43%	30	69	43%	11	15	73%	9	21	5	10	1	2	16



戦評

1Q 両チームハーフのマンツーマン。立ち上がり、富士学苑は速攻から連続得点に成功。主導権を握るかと思われたが、八王子もドライブインからの得点で流れを渡さない。両者譲らぬ展開の中、八王子にミスが続く。この機を逃さず、富士学苑は全員で走り、得点を重ね、点差を広げる。第1Q八王子15-20富士学苑で、富士学苑がリード。

2Q DFは変わらずスタート。八王子が試合展開に慣れ始め、富士学苑の速い展開を作らせず徐々に点差をつめ、残り6分で3点のリードを奪う。富士学苑は再逆転を狙い、#6・#7がゴール下でつなぐ。それぞれが厳しいDFの中、お互いの持ち味を活かした点の取り合いが続き、八王子39-37富士学苑で前半終了。

3Q 富士学苑がランニングプレーから逆転するが、お互いに決定的なプレーが生まれず膠着した状態が続く。八王子は動きの中からシュートチャンスを作り、得点するも、富士学苑が素早いパス回しから得点し、一進一退のまま試合は展開する。残り26秒、八王子はタイムアウトをとり、追加点を狙うが得点できず、八王子59-64富士学苑で第3Q終了。

4Q 両者、ペースアップし、トランジションの速いOFが続くが連続得点をなかなか奪えない。両者決め手を欠く中、八王子#13のスティールから速攻が決まり2点差までつめる。逆転を狙う八王子は果敢にOFを仕掛けるが、富士学苑が八王子のプレッシャーDFの中、落ち着いて得点を重ね、八王子78-89富士学苑で富士学苑が勝利した。